

【校訓】 自主 誠実 根気

深中だより

令和8年3月24日(火)発行 第12号
深川市立深川中学校 校長 杉田 嘉雄
〒074-0013 文光町13番3号 Tel.23-3574

卒業証書授与式を終え、修了式の日を迎えました！



先々週の13日(金)に、卒業生49名が3年間の様々な思い出を胸に深川中学校を巣立っていきました。卒業生保護者の皆さまや在校生はもちろん、深川市教育委員会教育長をはじめ、PTA会長、同窓会長、市議会議員、CS委員、小学校長など多くのご来賓の皆さまに祝福され、素晴らしい門出となりました。式中は、卒業生一人一人がスクリーンに大きく映し出され、後方座席の保護者に成長した姿を見ていただくことができました。令和2年から始まったコロナ禍に小学校の高学年だった頃の子どもたちが、様々な困難を乗り越え、無事卒業することができました。今年度は本当に涙の卒業式と言っても過言ではありませんでした。「生徒交歓」という式次第の中に、在校生から送辞・合唱を送る場面と、卒業生から答辞・合唱を送る場面がありました。現生徒会長による送辞は言葉の一つ一つに心がこもった感謝の言葉が綴られ、後半からすすり泣く生徒や保護者がいました。合唱の“旅立ちの日に”も音の強弱が素晴らしく、卒業生に贈る合唱としてふさわしいプレゼントになりました。そして、前生徒会長による答辞は、終始、涙が止まりませんでした。3年間の思い出、同級生への激励、教職員・保護者への感謝の言葉を語ってくれたのですが、中でもこれまで育ててくれた保護者への感謝の言葉を話している場面では、会場全体が感動の涙に包まれた空気となり、しばらくその余韻が覚めない中で、最後に卒業生の合唱が始まりました。曲は『遙か』というGReeeeNの楽曲です。歌詞が聴衆の心に響いてきて、歌声の抑揚と高音部・低音部のバランスがとても良く、歌謡曲とは思えない曲調の合唱を味わうことができました。卒業生の決意を表現したような素晴らしい合唱でした。前生徒会長が答辞で述べた『自分をさがすと心に決めた!』という言葉にピッタリ合った卒業生のハレの舞台となりました。さらには、在校生の心に「自分たちもこんな素敵な卒業式にしたい」と強烈な印象を残したことと思います。



本日、3月24日(火)に修了式を迎え、令和7年度が終了しました。3年生はそれぞれ卒業後、新たなステージへ旅立ち、1・2年生は2週間後にはそれぞれ進級して令和8年度をスタートさせます。そこで、先週の保護者懇談会の全体会に参加された保護者の皆さまにお話した一部と保護者の皆さまと連携していきたい内容をお知らせしたいと思います。昨年度から子どもたちの学習習慣定着のために、自走テスト実施や自分の学習状況を見つめ直す取組などを行い、成果と課題を明らかにして改善を図るべく尽力してまいりました。しかし、学習時間調査、学校評価アンケート、授業アンケート等の結果から一定数改善した生徒はいるものの、多くの生徒が学習習慣を見直すには至っておりません。生徒一人一人の特性、各ご家庭の事情、学校教育の不十分な点など様々な要因はある中で、今後は次の点について保護者の皆さまと連携できたらと考えています。それは右のような内容です。ご家庭と学校でこれらのことに留意しながら将来、自立した大人として生活できるように、壁にぶつかった時にうまく乗り越えられるように、勉強し直したいと思ったときにスムーズに取り組めるように我々でそのスキルの基礎を育ててあげられればと思っています。

- ①自分で決めさせる
- ②「できた」という達成感を味合わせる
- ③人とのつながりを大切にさせる

この1年間、保護者・地域の皆さまにおかれましては、本校の教育活動に際し、ひとかたならぬご理解・ご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

【保護者・地域の皆様】

1年間学校だよりをお読みいただきありがとうございました。
令和8年度も引き続き本校教育活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

PTA親子レク 3年3/9・1. 2年3/18
参観日・懇談会 3/18

4月行事予定

1・3年生はミニバレー、2年生けいどろ・バスケット親子で体を動かし、楽しい時間を過ごしました。スライドで1年間を振り返った学年もありました。今年度最後の懇談会では学級学年の成長や課題、新年度に向けて話をさせていただきました。各学年たくさんの保護者の方が参加してくださいました。

ありがとうございました。



- 始業式・着任式・入学式
- 生徒会対面式
- 標準学力検査(全学年)・知能検査(1年)
- 生徒会認証式
- 内科健診、二計測、心臓検診(1年)
- 参観日、懇談会、PTA総会
- 全国学力学習状況調査(3年)
- 二者懇談
- 副教材販売
- 交通安全教室・ボランティア活動